



歯型彫刻に時間がかかってしまうので、ペースを上げたいと思ってカービングクラブに入部しました。神永先生の指導はきめ細かいし、クラブ活動の時は授業では聞けないコツなどを聞くことができるのでラッキーだし、楽しいです。もちろん目標は、コンテストに参加して最優秀賞をいただくことです！

●2年 荒井 智佳
(岩手県・一関修紅高校出身)



カービングクラブ 始動!!

カービングクラブは、歯型彫刻の実力アップを目指す学生たちの課外活動です。顧問の神永先生を中心に、放課後、週1回の活動をしています。

歯型彫刻は歯科技工士にとって、歯1本1本の形や機能を覚えるための、基本中の基本。ですから、歯型彫刻は大切だし、みんな上手になりたいんですよね。カービングクラブに参加する学生の目標は、秋に行われる歯型彫刻コンテストなどで成果を上げること。私自身の経験や知識、技術を少しでも伝えて、学生たちをバックアップしたいと思いながら活動しています。

神永先生

とにかく本数を彫ることが歯型彫刻上達の極意だと思うのですが、なかなか自分一人ではできないので、自分を追い込む意味もあって参加しました。先生が付いてくれて活動できるので、この機会を活用しない手はありません！ここで彫っていると、発見することも多く、勉強になります。

●2年 尾形 花音
(宮城県・聖和学園高校出身)

カービングクラブに参加したのは、技術向上とコンテスト参加が目標です。歯型彫刻は、本当に奥が深く、彫っても彫っても…というところはあるのですが、周りの人を見て、「奪えるところはどんどん奪う」という心がまえて取り組んでいます。クラブでは、授業とは違うこともやると、刺激がたくさんあって楽しいです。



彫刻のスピードアップを目指してクラブに参加しました。クラブでは、15分間集中して彫って、それをみんなで見ると、それをやるのですが、それが勉強になるし、切磋琢磨している感じがいいですね。もっとたくさん彫って少しでも上達したいと思っています。

●1年 斎藤 祥匡
(山形県・谷地高校出身)

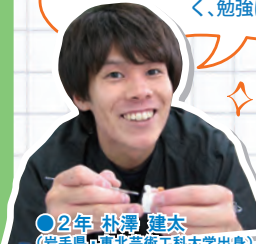


授業で彫刻をするのが好きで、ちょっとクラブをのぞきに来てみたら、いい雰囲気だったので参加しました。1年生は僕だけなので、もっと1年生が増えるといいなと思っています。先輩たちからいろんなアドバイスがもらえて得をした感じです。しっかり技術を磨いてコンテストで賞を取るのが目標です。

●2年 柳原 翔
(宮城県・東北学院大学出身)



●2年 朴澤 建太
(岩手県・東北芸術工科大学出身)



2年生 職場見学に行ってきました!

職場見学は、就職活動の第一歩。実際の歯科技工の職場を見学することで、仕事への理解を深めていきます。職場見学の協力先は、富澤歯科医院の歯科技工室です。

私は大学を卒業後、6年ほど社会人として仕事をしたのちに、モノづくりが好きな点を活かし、資格を取得したいと思い、この学校に入学しました。富澤歯科医院技工室には、私のように社会人入学をした先輩卒業生が働いているということで、お会いするのが楽しみでした。今回の職場見学は就職活動の第一歩として、貴重な体験となりました。これからの活動に活かしていきます。

●2年 柳原 翔
(宮城県・東北学院大学出身)



実際の技工の現場は、学校の技工室しか見たことがなかったので、とても参考になりました。富澤歯科医院技工室には、技工に使用する様々な機械があって驚きました。レーザー溶接を体験したのですが、初めて触れる機械だったのと、作業がとても細かくて思うようにできませんでした。実際の職場は、学校とは全然違うことがわかったし、他との比較をする時にも違いがわかって、とてもよかったです。

●2年 横山 詩歩
(宮城県・聖ウルスラ学院高校出身)



魅力的で親しみやすい! 先生紹介 1

——生田目先生は、本校の卒業生なんですよ?

はい、1991年に卒業して技工所に勤めました。結婚、出産も経験しましたが、子育て期間もパートやバイトなどの待遇で技工士を続けていたんです。歯科医院で歯科助手をしながら技工士をしていた時期もあります。

——本校の先生になられたのは、いつからですか?

先生になったのは3年前です。まさか自分が母校の教員になるなんて考えていませんでしたが、私の在校時と比較して、女子の学生が増えてきているのを見て、私も役に立てるのではないかと考え、教員として一歩を踏み出しました。男性だから、女性だからという区別は、先生方にも職場にもありませんが、学校生活の中では、学生の皆さんに対しては母親目線で対応できたらいいのかな…と考えています。

——日頃、心がけていることは、どんなことですか?

学生の皆さんのおかあさん世代なので、つい、世話を焼いてしまおうになるので、やり過ぎないこと。それと、いつでも笑顔で、元気に授業をすることです。先輩技工士としてお話できることもありますので、オープンキャンパスなどで、ぜひ声をかけてみてくださいね!

生田目先生

